



# 第一種冷凍機械国家試験対策講習会【オンサイト&オンライン】



主催 公益社団法人 日本冷凍空調学会  
 協賛 一般社団法人日本冷凍空調設備工業連合会  
 開催形式 会場でのオンサイト開催およびオンライン配信（オンデマンド配信あり）  
 会場 日本冷凍空調学会会議室（東京都中央区日本橋大伝馬町 13-7 日本橋大富ビル 5F）  
 開催日時 2025年9月16日（火）～18日（木） 各10:00～17:30  
 オンデマンド配信 10月10日（金）～11月8日（土）

日本冷凍空調学会では、高圧ガス保安協会（通称：KHK）が認定する国家資格「第一種冷凍機械責任者免状（通称：一冷）」受験者を対象とした国家試験受験対策講習会を開催いたします。

当学会では、一・二・三冷受験用テキスト（学識・保安管理技術）および法規集（法令）を出版しており、それらのテキスト類はKHK主催の一・二・三冷法定講習においても採用されております。本講習会は、長年蓄積したノウハウを活かし、国家試験での出題傾向を重視することにより効率的な学習を可能とし、同時に広く・深い知識も得られるように講習内容を組み立てています。「学識」・「保安管理技術」・「法令」各試験科目をそれぞれ6時間程度で習得することができる受験対策講習会となっております。

日時：9月16日（火）10:00～17:30	科目：法令
講習範囲	講師
高圧ガス保安法，冷凍保安規則，容器保安規則，一般高圧ガス保安規則等の法令，出題ポイント，及び，歴史・事故例・国際比較についての一口知識	ダイキン工業株式会社 矢嶋 龍三郎

日時：9月17日（水）10:00～17:30	科目：学識
講習範囲	講師
冷凍装置の基礎，理論冷凍サイクル，圧縮機とその性能，実際の冷凍装置，冷媒とライン，熱交換，凝縮器，蒸発器，付属機器，自動制御装置	愛知工業大学 廣田真史

日時：9月18日（木）10:00～17:30	科目：保安管理技術
講習範囲	講師
配管，圧力容器の強度，安全装置と試験，据付けおよび試運転，冷凍装置の合理的運転と保守管理，冷媒の性質による配慮点，熱交換器の合理的使用	ダイキン工業株式会社 配川 知之

受講方式 ①会場（オンサイト）で受講，②ライブ配信（zoom）で受講，③オンデマンド配信で受講（全てで質問受付ます）

受講料 会員：3科目セット/18,000円（税込）1科目/8,000円（税込）セットでの受講がお得です。  
 非会員：3科目セット/25,000円（税込）1科目/11,000円（税込）

※会員価格の対象者は、当学会個人会員、法人会員企業の従業員または日設連構成団体企業の従業員の方となります。

テキスト 学識・保安管理技術：「上級 冷凍受験テキスト（第9次改訂）」 定価 4,000円（税込）  
 法令：「冷凍関係法規集（第59次改訂）」 定価 1,800円（税込）

補助教材 3科目共通：「試験問題と解答例（令和6年度編入）」 定価 2,037円（税込）

※テキスト・補助教材は、当学会WEBサイトの図書注文ページよりご購入いただけます。

申込方法 下記申込ページにアクセスの上、お申込下さい。なお、Webセミナー受講に際しては、「冷凍CPD」の会員登録が必須です。冷凍CPD会員未登録の場合は、新規会員登録をお願いいたします（冷凍CPD会員登録は無料です）。

●申込ページ： [https://www.jsrae.or.jp/info/t-250916-0918\\_1reitaisaku.html](https://www.jsrae.or.jp/info/t-250916-0918_1reitaisaku.html)

払込方法 クレジットカード、銀行振込

受講定員 会場（オンサイト）：15名、zoom配信（オンライン）：90名、オンデマンド配信：無制限

申込期限 9月8日（月）（オンデマンド配信の申込期限：10月29日（水））

払込期限 9月9日（火）（オンデマンド配信の払込期限：10月30日（木））

CPDポイント：5pt/1コース

問合せ先 公益社団法人日本冷凍空調学会 一冷受験対策講習会担当 TEL 03(5623)3223 FAX 03(5623)3229  
 （住所）〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 13-7 日本橋大富ビル 5F

注意事項 ・オンライン配信（zoom 又は オンデマンド）では、受講申込者様以外の方が講演動画を視聴することはできません。  
 複数名で視聴する場合は、視聴者様毎にお申込が必要です。  
 ・原則、払込済みの受講料の返却はできません。

備考 ・オンデマンド配信では、配信期間内は24時間何度でも繰り返し視聴可能です。  
 ・会場、オンライン受講者はオンデマンド配信も見ることができます。  
 ・学識と保安管理技術はセットで受講することを推奨いたします。